主な内容

「利島村ロードマップ」が「全面緩和」に移行しました

2.3

「新しい生活様式」の実践例

(1)

新型コロナウイルス感染症疑い患者発生時の対応

4

「新しい生活様式」の実践例

感染防止の3つの基本

身体的距離の確保

マスクの着用

手洗い

日常生活上の基本的生活様式

手洗い 手指消毒 咳エチケット の徹底 こまめに 換気

身体的 距離の確保

3密回避

毎朝体温測定、健康チェック 発熱や風邪症状時は無理せず自宅療養

村内の日常生活の各場面別の生活様式

買 い物

- ・すいた時間に1人または少人数で
- ・計画を立てて素早く済ます

娯楽・スポーツ

- ・室内では換気を
- ・散歩や運動は少人数で、すれ違うときは距離をとって
- ・熱中症予防のため、屋外や運動中はマスクをしない

乗船・ヘリ搭乗

- ・会話は控えめに
- マスクを着けて



来加・ハリ拾来

事

食

- ・屋外空間で気持ちよく
- ・大皿を避けて料理は個々に
- ・対面より横並び
- ・料理に集中、おしゃべりは控えめに
- ・回し飲みは避ける

親族行事

- ・多人数での会食は避ける
- ・発熱や風邪症状時は参加しない

診 療 所

・マスクを着けて通院

・平日午前と水曜午後の一般診療を活用





新型コロナウイルス感染症疑い患者発生時の対応

利島村新型コロナウイルス感染症対策本部では「利島村新型コロナウイルス疑似症患者発生時対応マニュアル」を策定し、村内の観光来島客や地域住民に新型コロナウイルス感染症疑い患者が発生した場合にスムーズに対応できるようにしています。

- l 迅速なへリ搬送を実施します
- 天候不良等でへリ搬送ができない場合は、
- 2 症状に応じて診療所でへり搬送が可能に なるまで診療を行ったり、地域交流会館で療養させます



- 3 観光来島客の体調不良者の同行者についても、速やかに公共交通機関で出島 していただくようにします。地域住民の家族は自宅待機を原則とします。
- 4 観光来島客の体調不良者の同行者は、公共交通機関がない場合、村が用意する施設で一時待機し、接触は村の職員が行います。
- 5 常に診療所、保健所等関連機関との協議連絡を密に行い情報を共有し、保健所 の指示に従い、地域住民並び観光来島者等の生命・健康を守ります。

身のまわりを清潔にしましょう。

石けんやハンドソープを使った 丁寧な手洗いを行ってください。



手洗いを丁寧に行うことで、 十分にウイルスを除去できます。 さらにアルコール消毒液を使用 する必要はありません。

手洗い	残存ウイルス	
手洗いなし	約100万個	
石けんや ハンドソープで 10 秒もみ洗い後 流水で 15 秒すすぐ	1 🛽	約0.001%
		(数十個程度)
	2 回 繰り返す	約0.0001%
		(数 個程度)

(森功次他:感染症学雑誌、80:496-500,2006 から作成)